

活動テーマ

もっと老上 ずっと老上

～ 学校や地域から環境について考えよう ～

実践事例について

委員会活動や、近隣の自然環境を活用し、児童が環境について考える機会を作り、ふるさとを愛し、持続可能な社会に貢献できる児童の育成を目指す。

1 活動の実際

(1) 環境美化委員会 清掃活動

本校では、環境美化委員会が校内の環境を良くしようと取り組んでいる。今年度は委員会活動のスタートが遅れたものの、全校児童が意欲的に清掃活動に取り組めるよう校内放送を用いた掃除の時間の呼びかけやポスターを使っ



放送で清掃活動を呼びかける児童



清掃活動のがんばりを表彰する児童

(2) 狼川での環境学習

2年生は、地域を流れる狼川に行き、どのような生き物がいるのかを調べることを計画し活動を行った。講師の方にも来ていただき、魚の捕まえ方や魚の名前などについて教えていただいた。



川の生き物の捕まえ方を教わる児童

狼川に着くと、網を使ってニゴロブナやギンブナの稚魚、ザリガニなどを捕まえて、様子を観察した。その後、2年生は狼川で採集した生き物を飼育し、生き物の様子を観察し続けている。



教わったことを活かして生き物を探す児童

学校名	草津市立老上小学校
住所	草津市野路町 517
電話番号	077-562-0440
E-mail	info@oikami-p.sk.ed.jp